

【Donandar】

説明

解説

■神殿

どの神殿にも属さず、すべての神殿に属している。神。

■称号、職能

宇宙の音楽の神。音楽の高神。

■概略

宇宙を放浪し、行く先々で音楽を奏でて喜びをもたらし、音楽の神や宇宙の音楽を生んだ。ドナンダー自身も幸福だった。

大暗黒が来ると暗黒と不調和がドナンダーを殺した。地界でのドナンダーは弱りきっていたが、子供たちが力を貸したので大いなる盟約に加わることができた。

ドナンダーは超越する神であり、自身が性別を変えたことがあるように、性差を超越している。またどの神殿にも属さないために文化を超越している。音楽に関わる神はすべてドナンダーを認めており、ドナンダーの元に調和する。ほとんどの文化でドナンダーのカルトは「例外」扱いされる。

■異界

ドナンダーの一座は様々な神殿の領域を通して旅している。しかし信者が死後どうなるかについてはそれぞれの信念に従う。ドナンダーは特定の信念を強制しない。

組織

ドナンダーは直接供儀を捧げられることはないが、それぞれの文化の音楽の神を通して副次的な供儀を受け取る。

■聖日

ドナンダーには聖日が無いが、下位カルトはそれぞれの聖日を持つ。

■下位カルト

音楽に関する神ならどの神殿に属していようと下位カルトになる（らしい）。

- ・スコヴァラ
- ・“スカールド”ドロガーシ
- ・“振付師”モラーミン
- ・他にも

業績

- ・（その神のなした業績を一行で書き表そう。その業績は単独で記事にしよう）

近親

■両親

父親は音楽の神ラルフォリサス。

母親は幻影の神タイレーニア。

■兄弟姉妹

スコヴァリ、モラーミン、ドロガーシは異母兄弟とする説もある。

■配偶者

(いる?)

■子

スコヴァラ、ドロガーシはドナンダーの子供とされることもある。

神知者分類法

「幻影」「調和」「移動」

参考文献

- ・“ Cult of Donandar ”
- ・『グローランサ神名録』 p.-
- ・『グローランサ年代記』 p.68
- ・『ゆりかご河』 p.-
- ・『Storm Tribe』 p.210-213